

文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	福井県		2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化	
3 実施計画の名称	「戦国ふくい」の文化遺産を活かした地域活性化事業			【計画の改善時期】 平成 年度	
4 実施計画期間	平成 25 年度 ～ 平成 33 年度				
5 実施計画の概要					
<p>福井県の文化遺産を活かした観光振興・まちづくりの方向性を踏まえ、資源の磨き上げや継承を図る積極的な民間団体と連携・協力し、その活動が次世代へと継承し、持続的な活動となるよう、県が指導・助言しながら以下の事業を実施する。</p> <p><事業内容></p> <p>平成25年度 「戦国歴旅 越前・若狭」ポータルサイトの制作、歴史講演5回</p> <p>平成26年度 「戦国歴旅」案内ガイドの養成、モニターツアー開催</p> <p>平成27年度 「戦国歴旅 越前・若狭」ハンドブック、周遊ガイドブック・カードの制作</p> <p>平成28年度 「戦国歴旅 案内ガイドリレー講習会」の開催、ガイド用小冊子「ふくい戦国めぐり旅」制作</p> <p>平成29年度 「戦国歴旅 歴史の証人（あかしびと）ー越前・若狭の戦国の城ー」ガイドブック制作</p> <p>平成30年度 中世の暮らしぶりを人物画像や遺構・遺物とともに、わかりやすく紹介する案内ツールを制作 現地案内板整備 10基（日本語、一部英語表記）</p> <p>平成31年度～平成33年度「戦国歴旅」講演会、地域ガイドの交流会、案内冊子作成（予定）</p>					
6 実施体制					
<p>次の連携体制のもと事業を実施する。</p> <p>県担当課： 福井県観光営業部文化振興課（計画に基づく全体事業の進捗管理、指導、報告とりまとめ等） 福井県教育庁生涯学習・文化財課（文化財保護に関する指導、ふくい文化財体験月間に関する周知等による連携）</p> <p>事業実施（主体）： 「戦国ふくい」の文化遺産活用実行委員会（一乗谷朝倉氏遺跡活用推進協議会）</p>					
7 実施計画における目標と期待される効果				別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成29年度交付決定額： 4,305 千円		平成30年度申請額： 713 千円	
(2) 実施事業の概要		別紙②のとおり			
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）					
<p>旅行商品づくりや周遊する仕組みづくりを通じ、文化遺産の魅力を知り、福井ならではの「歴史文化体験」をすることにより、地域文化遺産を活かしたまちづくりにつなげていくことが期待されている。</p>					
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）					
事業概要：					
事業概要：					
事業概要：					
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等					
12 担当部局					
地方公共団体 担当部局課	福井県観光営業部文化振興課				

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	地域の文化資源を活用した集客・交流				
評価指標区分 1 :	地域の文化遺産への来場者数 (具体的な指標は次のとおり)				
具体的な指標 1 :	県が発表する観光入込客数			関連事業:	
目標値 1 :	【現状値】 平成 25 年度 1,034 万人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 1,300 万人				
設定根拠 1 :	福井県観光新戦略の数値目標を参考に推計し、平成 25 年度を基準に約 2 割増加させる				
進捗状況 1 :	各年度、状況値、目標に対する達成率				
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度
1,346 万人	万人	万人	万人	万人	万人
117%					
目標区分 2 :	地域の文化資源を活用した集客・交流				
評価指標区分 2 :	地域の文化遺産への来場者数 (具体的な指標は次のとおり)				
具体的な指標 2 :	一乗谷朝倉氏遺跡への観光入込客数			関連事業:	
目標値 2 :	【現状値】 平成 25 年度 67 万人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 105 万人				
設定根拠 2 :	福井市観光振興計画の数値目標を参考に推計し、平成 25 年度を基準に約 6 割増加させる				
進捗状況 2 :	各年度、状況値、目標に対する達成率				
平成 29 年	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度
80 万人	万人	万人	万人	万人	万人
34%					

8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①：	「戦国ふくい」の文化遺産を活かした地域活性化事業			実施団体：	「戦国ふくい」の文化遺産活用実行委員会	
事業区分：	情報発信			事業期間：	平成 25 年度 ～ 平成 33 年度	
事業概要：	これまでの事業(モデルコースの検討・試行、ガイド養成、ガイドブック制作、戦国歴史カード制作、歴史ハンドブック制作等)成果を活用し、本県の地域文化遺産の価値を地域全体で共有しながら、更なる掘り起しや磨き上げにつなげていく。 また、地域文化遺産の魅力が伝わる観光商品に仕立てていくため、これに関わる地域の活動を拡大し、ネットワーク化を進める。地域に情報を発信し、文化遺産の魅力を次代に継承していく担い手を育成する					
評価指標区分：	・その他				(具体的な指標は次のとおり)	
具体的な指標：	県が発表する観光入込客数、新聞等による報道状況					
目標値：	【現状値】 平成 25 年度 1,034 万人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 1,300 万人					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
1,346 万人	万人	万人	万人	万人	万人	
117%						